

2026年10月2日

各 位

宇部マテリアルズ株式会社

「2026年度 火力原子力発電大会(四国大会)」出展のお知らせ

宇部マテリアルズ株式会社（本社：山口県宇部市、社長：伊藤 芳明）は、昨年に引き続き、下記の通り「2026年度 火力原子力発電大会(四国大会)」に出展いたしますのでお知らせいたします。

バイオマス発電所等における循環流動層ボイラ向けの融点上昇剤「サニーマグ®」をご紹介します。ご来場の際はぜひお立ち寄りくださいますようお願い申し上げます。

なお、展示内容の詳細につきましては、別紙（2枚目）資料をご参照ください。

記

出 展 先：2026年度 火力原子力発電大会(四国大会) 技術展示

主 催：一般社団法人 火力原子力発電技術協会

会 期：2026年10月8日(木)

時 間：9：00～16：00

会 場：高松シンボルタワー（香川県高松市サンポート2-1）
ホール棟1階 展示場 小間番号24

出展内容：融点上昇剤「サニーマグ®」

参加要領：火力原子力発電技術協会会員の方（要事前申し込み）

詳しくは[こちら](#)からご確認ください。

<お問合せ先>

マグネシア関連事業部 営業企画部（担当：三浦）

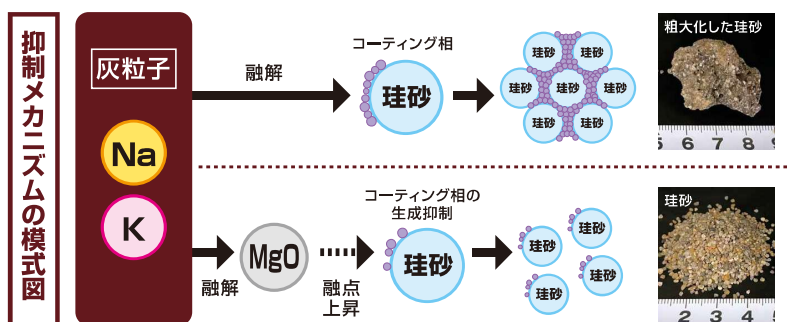
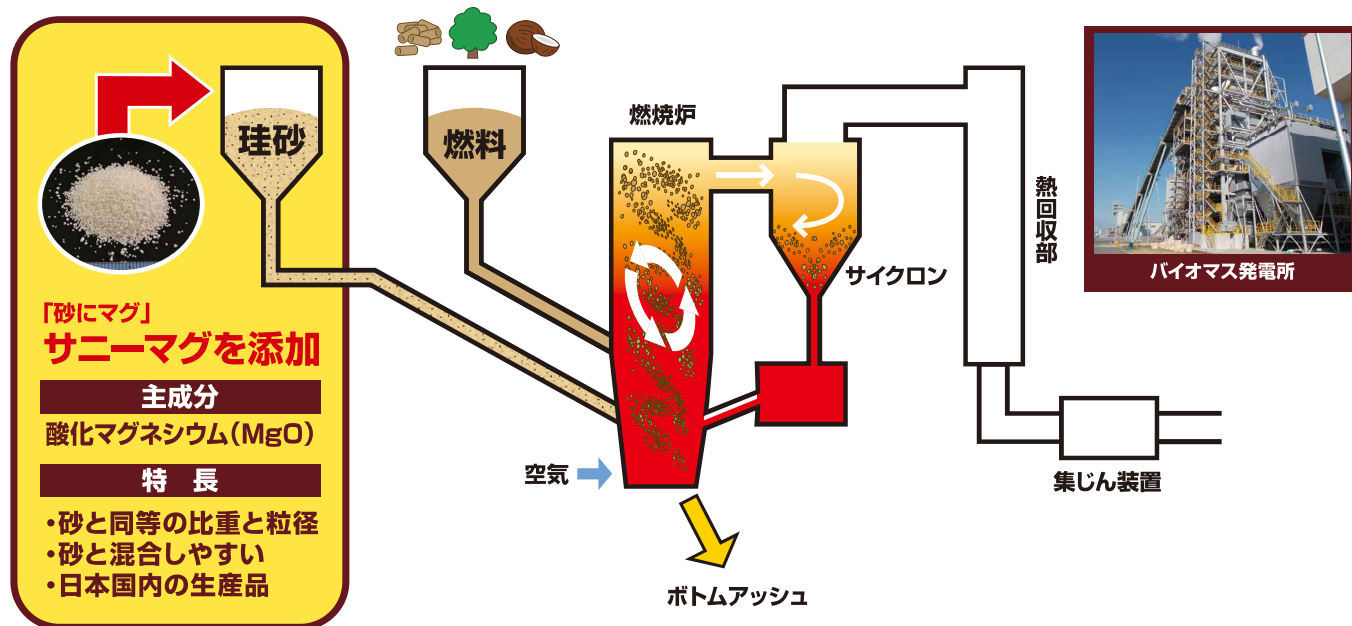
TEL：0386-31-6085

〒755-8510 山口県宇部市大字小串1985番地

以 上

サニーマグ®

サニーマグを添加することで、バイオマス燃料が溶けにくくなり、珪砂が粗大化することを防ぐことができます。



アグロメレーション(砂の粗大化)の問題点

- ・燃焼炉内の流動不良
- ・ボトムアッシュの廃棄量増加
- ・新たな珪砂の投入量増加

運用コストの増加につながる

- 通常の燃焼温度900℃以下(より確実には850℃以下)において、MgO添加量の増加に伴い、膠着度低下(=アグロメレーション抑制)
 - 珪砂と近い粒径、密度を持つMgOを用いることで、珪砂との混合サンプルについても珪砂と同等の流動性
- ⇒珪砂の使用量およびボトムアッシュ廃棄量の削減、安価なバイオマス燃料(未洗浄EFB等)使用による燃料費の削減が期待

